



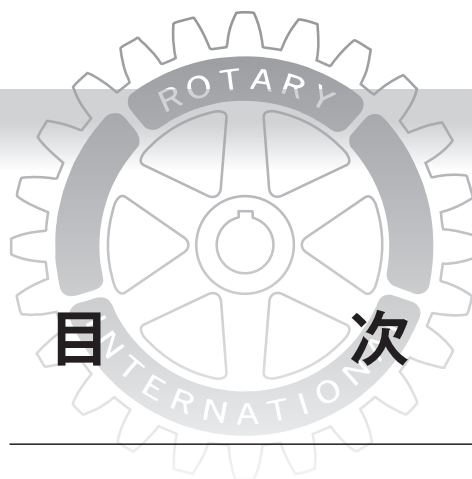
湯河原ロータリークラブ 創立60周年記念誌



第2871回 創立60周年記念例会

於：エクシブ湯河原離宮

令和4年4月22日



| | |
|----------------|----------------|
| ロータリーの綱領 | 2 |
| RI認証状・バナー | 3 |
| 記念例会プログラム | 4 |
| 記念事業・記念例会スナップ | 5 |
| ご挨拶・来賓祝辞 | |
| 湯河原R.C.会長 | 室 伏 学 9 |
| 60周年記念式典実行委員長 | 高 杉 尚 男 10 |
| ガバナー | 田 島 透 11 |
| ガバナー補佐 | 木 村 隆 也 12 |
| 名誉会員 | 平 松 礼 二 13 |
| 湯河原町長 | 富 田 幸 宏 14 |
| 米山奨学生 | トン・タット・ミンフィ 15 |
| 会員紹介 | 16 |
| 会長時の思い出 | |
| 2018～2019年度 | 石 田 浩 二 22 |
| 2019～2020年度 | 平 間 章 弘 23 |
| 在籍表彰 | 24 |
| 60周年実行委員会組織図 | 25 |
| 創立経緯 | 26 |
| 60年の記憶 | 28 |
| 歴代役員 | 37 |
| 会員名簿、名誉会員、物故会員 | 38 |
| クラブの概要 | 40 |
| 編集後記 | 42 |



ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある;

第1 奉仕の機会として知り合いを広めること;

第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること;あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること;そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること;

第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること;

第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



THE FOUR-WAY TEST
of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH?
2. Is it FAIR to all concerned?
3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?



R.I.認承状

湯河原ロータリー・クラブが、国際ロータリーの定款並に細則によって正当に組織され、その役員並に会員を承認したことを証します。この承認はこの認承状の受領によって証され、茲に国際ロータリー加盟承認のメンバーとなり、メンバーシップとしての権利と特権の資格を与えられました。この証として国際ロータリーのシールを、ここに貼付し、1962年5月7日付けをもって国際ロータリー役員の名を記します。

R.I. 会長 ジョセフAアビー
R.I.事務総長 ジョージ・ミーンズ
ガバナー 中村 米平

バナー

冬でも温暖な相模の国、いでゆの里に可憐に咲く『つばき』は湯河原町の樹花に桜と共に指定されております。

[巨勢山のつらつら椿つらつらにみつつ偲はな巨勢の春野を]『万葉集』など古歌に詠まれ親しまれている樹花です。

晩冬の寒椿もありますが、湯河原ロータリークラブ創立準備会の頃から創立記念日の頃にかけてヤブツバキが盛んに咲きます。

クラブの生みの親、初代会長、天野弘之さんが東京銀座、きもの店老舗、伊勢半の主人をお願いして、きもの地のデザインの中から生まれた、純日本風的に出来たバナーです。





60周年記念 例会プログラム

| | | | |
|-------|--------------------|--------------|---------------|
| 16:30 | 受付 | | (敬称略) |
| 17:00 | 開式案内 | 記念例会司会 | 石田 浩二 |
| 17:01 | 開会点撞 | 会長 | 室伏 学 |
| 17:02 | 君が代斉唱 | ソングリーダー | 安江 仁孝 |
| | ロ-リ-ソグ(奉仕の理想) 斉唱 | ソングリーダー | 安江 仁孝 |
| 17:05 | 物故会員に黙禱 | 会長 | 室伏 学 |
| 17:08 | 開会の辞 | 60周年実行委員長 | 高杉 尚男 |
| 17:12 | 会長挨拶 | 会長 | 室伏 学 |
| 17:17 | 来賓紹介 | 第2780地区ガバナー | 田島 透 (ふじさわ湘南) |
| | | 名誉会員 | 平松 礼二 |
| | | 名誉会員令夫人 | 平松 裕子 |
| | | 第9グループガバナー補佐 | 木村 隆也 (小田原) |
| 17:20 | 来賓祝辞 | 第2780地区ガバナー | 田島 透 (ふじさわ湘南) |
| | | 名誉会員 | 平松 礼二 |
| 17:30 | 記念事業報告 | 副会長 | 渡辺 久恭 |
| 17:33 | 在籍表彰 | 会長 | 室伏 学 |
| | ・ 40年以上 | 代表受賞者 | 高知尾 朝行 |
| | ・ 30年以上 | // | 伊藤 伸之 |
| | ・ 20年以上 | // | 平間 章弘 |
| | ・ 10年以上 | // | 渡辺 久恭 |
| | ・ 5年以上 | // | 室伏 学 |
| | ・ 5年未満 | // | 櫻井 武志 |
| 17:45 | 諸事お知らせ | 幹事 | 望月 博文 |
| 17:47 | 閉会点撞 | 会長 | 室伏 学 |
| 17:50 | 記念撮影 | | |
| | (休憩 17:52 ~ 18:00) | | |

食事会

| | | | |
|-------|--------------------|--------------|-------------|
| 18:00 | 開会挨拶 | 60周年式典委員長 | 伊藤 伸之 |
| 18:05 | 挨拶・乾杯 | 第9グループガバナー補佐 | 木村 隆也 (小田原) |
| | (祝宴 18:10 ~ 19:45) | | |
| 19:45 | ロ-リ-ソグ(手に手つないで) 斉唱 | ソングリーダー | 安江 仁孝 |
| 19:50 | 諸事お知らせ | 食事会司会 | 丸塚 順子 |
| 19:52 | 閉会挨拶 | | 西山 敦 |

創立60周年記念事業



湯河原駅入口交差点「電波時計塔」

創立60周年記念事業は、創立50周年記念事業時に設置された「四季彩の塔」に併設する形で「電波時計塔」を設置しました。

贈呈式は令和4年3月24日、湯河原町役場にて行われました。

式では室伏会長からの挨拶の後、富田幸宏町長より謝辞を賜りつつ、終始和やかな雰囲気にも包まれました。





▲贈呈式



▼友好クラブ訪問



▼記念式典







会長挨拶

湯河原ロータリークラブ
会長室 伏学

2021～22年度、湯河原ロータリークラブ第60代会長の室伏学でございます。ご来賓の国際ロータリー第2780地区ガバナー・田島透様、第9グループ・ガバナー補佐・木村隆也様、当クラブ名誉会員・平松礼二様、令夫人・裕子様、および、会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症が収束しないまま長引く中、また、ご多用の中、ご臨席くださりまして、誠にありがとうございます。

私たち湯河原ロータリークラブは、1962年4月20日に創立いたしました。その後、60年の長きに渡って、奉仕と親睦に努め、和やかなクラブであり続けました。創立の1962年に、まだ生まれてもいなかった私としましては、60年の歴史の重さを思わずにはられません。この記念すべき年に、会長を務めておりますこと、とても光栄に思っております。

3月に予定しておりました盛大な記念式典は自粛いたしましたが、規模縮小とはいえ、湯河原ロータリークラブゆかりの旧「天野屋」さん跡地、当「エキシブ湯河原離宮」において、このように華やかな60周年記念例会が開催出来ますこと、とても喜ばしく思っております。湯河原ロータリークラブが60年の長きに渡り、様々な活動の歴史の中で、善意の輪を広げ、地域社会の理解を得て、穏やかに日々を重ねて参りましたことは、創立以来の歴代会長、先輩ロータリアンの方々を始め、会員の皆様の努力の賜物でございます。また、ガバナー、ガバナー補佐を始め、第2780地区の皆様方の温かいご指導とお力添えによるものと、心から感謝申し上げます。

10年前に50周年記念事業として湯河原中学校前（湯河原駅入口交差点）に設置した「四季彩の塔」モニュメントの脇に、この度、60周年記念事業として電波時計塔を寄贈いたしました。この先、70周年、80周年、更には100周年に向けて、時を刻みながら、湯河原ロータリークラブの「奉仕の理想」の追求を見守ってくれるものと思っております。

これからも皆様方のより一層のご指導、ご支援とご協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。





ご挨拶

湯河原ロータリークラブ

60周年実行委員長 高杉尚男

皆様こんにちは。60周年実行委員長の高杉でございます。

本日は、60年前に湯河原ロータリークラブが産声を上げた発祥の地、天野屋旅館跡地の「エクシブ湯河原離宮」にて、コロナ禍ではありますが、規模を縮小した中で、サブテーマの「温故知新」を心に刻みながら、ただいまより、湯河原ロータリークラブ60周年記念例会を開会いたします。

よろしくお願いいたします。





ガ
バ
ナ
ー
田
島
透

国
際
ロ
ー
タ
リ
ー
第
2
7
8
0
地
区

ご 祝 辞

皆様こんにちは。湯河原ロータリークラブが創立から60年を迎えられたこと、心からお祝い申し上げます。おめでとうございます。60年前、高度成長期の中にあり、東京オリンピックも開催されるなど大いに意気上がるわが国において、湯河原ロータリークラブは小田原ロータリークラブをスポンサークラブとして誕生しました。湯河原ロータリークラブはこの地域に奉仕の種を蒔かれ、その過程では、湯河原南ロータリークラブ（2011年終結）という新たなクラブも生まれました。

私が公式訪問させていただいた際に感じたことは、湯河原ロータリークラブは伝統を大切にしている崇高なクラブであるということです。さらにクラブの強みとして、奉仕、親睦、なにより地域との強い関係を感じます。地域との関係をよく保ちながら、地域から慕われる、必要とされるロータリークラブであると思いますし、これからもそうあっていただきたいと思っています。

60年と言いますと人間では還暦にあたります。還暦といえますと、新たな一歩を踏み出そうじゃないかという時期です。ロータリーも新たな一歩を踏み出しながら、70周年、80周年、100周年に向かって、地域に根ざした活動を続けられることを期待したいと思います。一方、最近のロータリーでは「将来に備えよう」ということが言われています。ロータリーでも7つめの重点分野「環境」を設定し、地球温暖化や海洋汚染などについて、何か考えていかなければならないというメッセージを発しています。世界は大きく変わっています。目の前に迫る未来形成に向かって、どのロータリークラブも変革を行っていかねばなりません。湯河原ロータリークラブもちろん例外ではありません。これだけの伝統あるクラブだからこそ、なお強い力で変革を行っていただければと思います。

今回はこのような素晴らしい席にお招きいただき、ありがとうございました。これからも10年後、20年後、40年後に向かって活躍されることを祈念いたしまして、ガバナーからの挨拶とさせていただきます。



ご祝辞

ガバナー補佐
木村 隆也

国際ロータリー第2780地区 第9グループ

このたびは創立60周年を迎えられたこと、誠におめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

昭和37年の4月に湯河原ロータリークラブが誕生する際、私が所属します小田原ロータリークラブの先輩諸兄がお手伝いをさせていただいたこと、誇りに思っております。このご縁を大切にしながら、60年間、第9グループの仲間として、共に歩ませていただきました。その間、湯河原ロータリークラブは地域に根付いた数々の奉仕活動を通し、第9グループのリーダー的クラブとして活躍されてきたこと、はっきりと認識しております。クラブを創設し、クラブを守られてきた先輩ロータリアンの皆様にも敬意を表したいと思います。

昨今の世界情勢を考えますと、ロシアのウクライナ侵攻、我々を苦しめ続けているコロナ禍・パンデミックがあります。ロータリーが目指す世界平和の目標を考えますと、まだまだロータリアンとして取り組まなければならないことがたくさんあると感じております。このような困難な時期だからこそ、地域のリーダーとして、奉仕の精神を忘れることなく、この困難を乗り越えられるよう、地域を導いていただきたいと思います。

実は私、本日この会場に入る前、創立60周年記念事業として町に寄贈された「電波時計塔」をこの目で見て参りました。あくまで高くそびえる時計塔を見上げて、素晴らしいことと感じ入った次第です。同じ場所には創立50周年記念事業で寄贈された「四季彩の塔」もあり、湯河原にお越しになる皆様が目を留められる交差点の一角に、湯河原の象徴といえるシンボルが湯河原ロータリークラブによって作られていることを感じました。ちなみに小田原ロータリークラブにはあのようなシンボルを寄贈した実績が乏しく、次の小田原ロータリークラブの周年事業では是非、と、羨ましく思った次第であります。

今後も、絶え間なく時を刻む電波時計塔のように、世界にどのような変化があろうとも、止まることなく行動力をもって地域のために邁進するクラブであっていただきたいと思っております。

湯河原ロータリークラブの益々の活躍を祈念して、お祝いのご挨拶に変えさせていただきます。本日はおめでとうございます。





湯河原ロータリークラブ
名誉会員 平松 礼二

ご 祝 辞

私は長い間ずっと、教育者として大学の現場で指導に携わってきました。常に明日を語り、未来を語り、20代の若者らと共に一生懸命に取り組んできました。そして様々な縁があり、湯河原ロータリークラブの皆様と知り合い、このような場に立っていること、感謝しております。

さて、この場に相応しいものかどうかは疑問もあり、少し割り引いてお聞きいただければと思いますが、昨今、世界が一体この先どうなるのか、といった報道が連日行われていますように、恐ろしい現実がそこにあります。

4月15日、ウクライナの首都（キーウ（キエフ））にて、当地の劇場で一日だけ演劇が開催されたというテレビを見ました。そこで見た観客の食い入るような目、幸せだった日を思い出すような目、あの日を取り返すんだというような目から、色々な感情を読み取ることができました。考えてみれば、そうして辛い目に遭っている人々の昨日と今日と明日もある一方、戦争をしている方、させている国にも、かの有名なポリショイバレエ団やレニングラード交響楽団などがあり、もちろん小説家、作家、研究者、様々な世界的な文化資産を形成している人々がいらっしゃいます。そして大半の人々が、明日を明後日を明明後日をもっと良くしたいという思いで、日々を生きているわけです。それが政治家によってこのような事態を迎えていること、とても悲しく思います。特に未来ある若者、これから自らという種から花を咲かせるような人たちに対し、このような苦しくて、悲しくて、身の置き所のない世界を作ってはいけないと思わずにはいられません。

私は、与えられた役目として、彼らの活躍する場所を作って、自分たちの生きた証を証明していきたい、こう思うのであります。

今回このような場に似合う話題から少しはみ出してしまったかもしれませんが、芸術家として、研究者としての心情を汲み取っていただければと思います。

本日は誠にありがとうございました。



湯河原町長 富田 幸宏

湯河原ロータリークラブ

湯河原ロータリークラブ創立60周年を祝して

湯河原ロータリークラブが創立60周年という新たな節目を迎えましたことに、心からお祝い申し上げます。

湯河原ロータリークラブにおかれましては、昭和37年に6名のキーマンを中心に、町内の各地域から各分野のメンバーにより創立されて以降、現在まで世界中に広がるロータリーの輪の一員として、その大きな目的である親善と平和の確立のため、様々な奉仕活動を積極的に継続してこれ、地域の発展に多大なるご尽力いただいておりますことに、心から敬意を表します。

また、このたび60周年の記念事業として、本町の玄関口の一つである国道135号の湯河原駅入口交差点付近に、大型のソーラー式電波時計塔を本年3月にご寄贈いただきました。創立50周年記念の際にご寄贈をいただいた歓迎塔モニュメントのそばにこの時計を設置していただいたことで、付近を通行する方にとって見やすく、生活の利便性が高まったものと考えており、ご寄贈に対し深く感謝申し上げます。

さて、いまだに感染拡大が続く新型コロナウイルス感染症の禍により、世界の社会経済が打撃を受け、人々の暮らしが大きく変化する中において、皆様の活動にも様々な制約や懸念が山積し、今までにない対応を迫られていることと推察いたします。

本町でも、長期にわたるコロナ禍の影響により、主要産業である観光業など地域の経済や町民生活に大きな影響を受けていることに加えて、地域での行事や集いの中止が相次いでいることから、安心なまちづくりにとって重要な地域のコミュニティが希薄となっていることが最も懸念されており、この禍が一日も早く収束することを切に願っております。

今後の新たな日常に向けた取り組みを進めるためには、一人一人がこれまでの経験を活かした基本的な予防対策を日常的に継続いただくとともに、行政と民間の各分野が力を合わせ一体となって知恵を絞ることが大切です。人々の活気や地域のコミュニティを回復させ、「賑わい」であふれる町を取り戻せるよう、各種の施策を進めてまいります。

湯河原ロータリークラブの皆様は、それぞれの職業や分野においてリーダーシップを発揮されている方々でありますので、湯河原町がこの禍を乗り越え、次の世代が安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、今後とも、皆様のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

最後に、この創立60周年を契機として、湯河原ロータリークラブの活動の更なるご発展と、会員の皆様のますますのご健勝を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



米山奨学生
TON THAT MINH HUY
トン
タット
ミン
フイ

お祝いのメッセージ

この度、湯河原クラブの60周年をお迎えられましたことに、心からお喜び申し上げます。

奨学生として、湯河原ロータリークラブでお世話になっておりました。1年間ではコロナの影響で活動がなかなか少ないですが、1ヶ月1回の例会を出席した後、青木さん、神谷さんと室伏会長と一緒に色々なところ行きました。観光だけではなく、現地の歴史も説明してくれました。会う機会が少ないですが、いつも笑顔で、いつも温かい歓迎を受けました。すごく感謝しています。

これから社会人として、学んだ知識など社会に貢献し、自分の貴重な経験を活かし、日本とベトナムをもっと強く繋ぐ架け橋になれるように、頑張っていきたいと思います。

湯河原クラブの創立60周年おめでとうございます。皆様のご努力により、ゆるぎないご盛業にあられますことは、喜ばしい限りと存じます。今後のさらなる飛躍を心よりお祈りいたします。





高知尾 朝行

- ①昭和50年1月24日
- ②平等
- ③読書
- ④ロータリーに入会して47年、随分長く生きてきたものです。

伊藤 伸之

- ①昭和60年1月18日
- ②一期一会
- ③ドライブ



杉山 茂久

- ①昭和63年9月2日
- ②報恩 感謝
- ④昭和63年に入会以来、良き友と出会い、そして別れ、あっという間に33年が過ぎました。これからも健康に留意して、ロータリー仲間と余生を楽しみたいと思っております。



平間 章弘

- ①平成7年11月24日
- ②雨滴岩をも穿つ
- ③犬、ラジコン、熱帯魚





西山 敦

- ①平成8年6月28日
- ②一所一念
- ③旅行、パソコンいじり
- ④人との和を大切に、健康で楽しく過ごし自己完成と奉仕に精進したい。

高杉 尚男

- ①平成11年2月5日
- ②笑門来福
- ③旅行、ジオラマ作成
- ④60周年実行委員長を務めさせて頂きました。
会員皆様の協力のお蔭を持ちまして記念事業、記念例会、食事会とつつがなく取り行なうことが出来ました。



渡辺 久恭

- ①平成18年2月3日
- ③ゴルフ・スポーツ（球技全般）
韓流ドラマ鑑賞

望月 博文

- ①平成20年7月4日
- ②思い立ったが吉日
- ③ゴルフ 映画鑑賞 スポーツ観戦
- ④ロータリーに入会し12年が過ぎ、創立55周年年度には会長を務めさせて頂き、創立60周年年度は幹事を務めさせて頂きまして、ロータリアンとしての貴重な時間を過ごさせて頂きました。



会員紹介



石川 博

- ①平成23年5月13日
- ②天は自ら助くる者を助く 天は人の上に人を作らず人の下に人を作らずと言えり
- ③旅行 ボーリング ゴルフ 読書
- ④昭和63年に湯河原南ロータリークラブに入会しましたが、クラブ終結により親クラブの湯河原ロータリークラブに合流してからも約11年が経過しました。親子のクラブであっても、内容が大分異なることに驚いています。現在、湯河原南ロータリークラブからの会員は私を含めて3名です。

土屋 一弘

- ①平成23年5月13日
- ②やってみて言ってみてきかせてさせてみて賞めてやらねば人は動かず (山本五十六)
- ④ガンになり早4年、最近よくつかれます。あと何年RCに入っているか。あと2~3年は皆様とお付き合いしたいと思います



深澤 昌光

- ①平成23年5月13日
- ②真念を持って、何事も継続する
- ③花づくり、ウォーキング、ゴルフ
- ④湯河原南ロータリークラブ3年、湯河原ロータリークラブ11年、ロータリーに入会して15年。何年できるかわかりませんが、一層の努力をしています。

石田 浩二

- ①平成23年9月2日
- ②努力した者にだけ偶然は起こりうる。
- ③各種医療受診および健康診断
- ④湯河原ロータリークラブに入会して10年が経ちました。早いものです。還暦を迎え無理せずボチボチロータリー活動を行って参ります。宜しくお願い致します。



①入会年月日
②座右の銘
③趣味
④ひとこと



室伏 学

- ①平成25年7月5日
- ②志不可満 楽不可極
- ③旅館仲間との飲み歩き
- ④2021-22年度に第60代会長を務め、2022-23年度は3回目の幹事を務めます。
会長翌年度の幹事も、3回目の幹事も、クラブ史上初めてだそうです。

佐藤 友彦

- ①平成28年8月5日



櫻井 武志

- ①平成29年7月7日

荻谷 和彦

- ①平成30年7月6日
- ②苦あれば楽あり
- ④みなさんと仲良く活動していればそれだけで十分です。これからもよろしくお願いします！



会員紹介



安江 仁孝

- ①令和元年7月5日
- ②千里の道も一歩から
- ③コーラス
- ④入会以来、あっという間の2年間でした。
これからも五大奉仕と親睦の理念を忘れず、クラブに貢献できるよう頑張ります。

青木 義美

- ①令和2年6月5日
- ②何でも挑戦
- ④入会3年目（実質1.5年）の新会員ですが来年は会長になります。
ボケばかりになると思いますが頑張りますので宜しくお願いします。



丸塚 順子

- ①令和2年7月3日



石川 浩子

- ①令和2年10月2日
- ②桜梅桃李（おうばいとうり）
- ③陶芸



①入会年月日
②座右の銘
③趣味
④ひとこと



常盤 孝司

- ①令和3年3月5日
- ②「宝在心」「我、能動であれ！」
- ③釣り、バイク、旅 …最近、庭いじり…
- ④私が幼少のころから父が会員だったこともあり、父に代わって入会したことはとても自然に感じていましたが、早や1年を過ぎ、父がこの会を大切にしていた意味が分かったように思います。

葉 維英

- ①令和3年10月1日 ②人生の意義は得ることではなく、与えることである。 ③ゴルフ、マラソン
- ④昨年10月に入会してからクラブ活動を通して、ロータリークラブ会員であることの意義、義務を実感することができました。崇高な精神の持ちクラブのもとに活動できることに幸せを感じます。今後も楽しみながら積極的にロータリークラブ活動に参加し、もっと貢献できる人になりたいと思っています。



吉村 行正

- ①令和4年1月28日
- ②脚下照顧
- ④60周年という記念すべき年に、入会出来たことを感謝しております。当たり前なことなど何一つない。日々の中で『感謝』を忘れずに頑張っ参ります。

事務局 高橋 一





第57代会長

石 田 浩 二

2018年-2019年度会長を務めました石田でございます。その節は会員皆様の御協力賜り感謝申し上げます。

さて湯河原ロータリークラブ創立60周年を迎え会長経験者としてひと言回想をさせていただきます。

私が就任いたしました2018年7月はまだコロナの話は全く無く通常の生活でした。RCの行事も通常通りの開催で、地区大会や地区研修、親睦日帰り旅行などのイベントも開催されました。また2月には友好クラブの立山RC創立30周年記念例会にも杉山副会長と参加致しました。その例会中、立山RCの所属する地区ガバナーより突然「ロータリークラブとは」と質問され、私が「奉仕と親睦です」と返答をすると黙ってしまいました。多分、いきなりでうまく答えられないと思ったのでしょう。そのやり取りは今でも記憶に残っております。会長を経験したことで次年度のIM実行委員長に任命されました。小田原中RC、瀬戸AGのもと準備に翻弄された数が月を経験致しました。各クラブへの挨拶から始まりプログラムの作成や催し物の決定、会費や担当者など多岐にわたる段取りを行いました。当クラブのメンバーにも多大なるご協力を頂き、何とか成功に導けたことは本当に良かったと思います。有難うございました。

湯河原RCは伝統的に「親睦」あつてのクラブだと諸先輩が話しておりましたが全くその通りで親睦から生まれて初めて「奉仕」だと確信しております。今後もこの精神を忘れずクラブ活動に邁進していきたいと思っております。



第58代会長

平 間 章 弘

ある日私が仕事後に用事を済ませて帰宅すると、神妙な面持ちの神谷会員と退会された山本会員と小学校の同級生だった故佐藤泰文会員、そしてオロオロした家内の姿がありました。

お三方の張りつめた表情に、何かかと思いきや、私に会長職を依頼したいという事でした。

全く心の準備ができていなかったのですが、私は丁重にお断わりしましたが、一向に諦める様子もなく・・・ほとほと困っている時に、ふと佐藤君のカップに目をやると、普段はコーヒーを飲まない彼が、私を待つ間に飲み干していた事に気づき、余程困っているのだらうと察しました。

しかし、こんなに早く二回目の会長職がまわってくるとは思いもよらなかったもので、とりあえずその日は”前向きに検討する”ということでお帰りいただきましたが、その日から私は重責に思い悩んでおりました。

でも、後日例会で故浅田会員に「君はただ例会に出席するだけで何も考えていないだろう。地区の会合に参加してロータリーについても一度勉強し直して来たらどうか」と叱咤激励され、思いついて会長職を引き受けることに決めたのでした。

いざ地区の会合に出席してみると、前回とは色々な面で変化し、驚くことも多々ありましたが、ロータリーの新たな方針を改めて知る機会になりました。

任期の前半は何事にも無我夢中でした。特に湯河原RCの定款及び細則の改定を求められた時には、改めて自分の不勉強を痛感致しましたが、幹事の室伏現会長並びに理事の皆様のご協力により、この難局を乗り切る事ができました。しかし後半になると、コロナという未曾有の事態に見舞われ、ほぼ全ての活動を停止せざるを得ず、中途半端なまま次の会長へとバトンを渡すこととなりました。

至らない会長でしたが、皆々様の温かいご協力により任期を終えることができ、深く感謝しています。そして末筆ながら我がクラブの益々の発展を心よりお祈り致します。

永年在籍表彰



在籍
40年以上



高知尾 朝行(47年)

在籍
30年以上



伊藤 伸之(37年)
杉山 茂久(33年)

在籍
20年以上



平間 章弘(26年)
西山 敦(25年) 高杉 尚男(23年)

在籍
10年以上



渡辺 久恭(16年)
望月 博文(13年) 石川 博(10年)
土屋 一弘(10年) 深澤 昌光(10年)
石田 浩二(10年)

在籍
5年以上



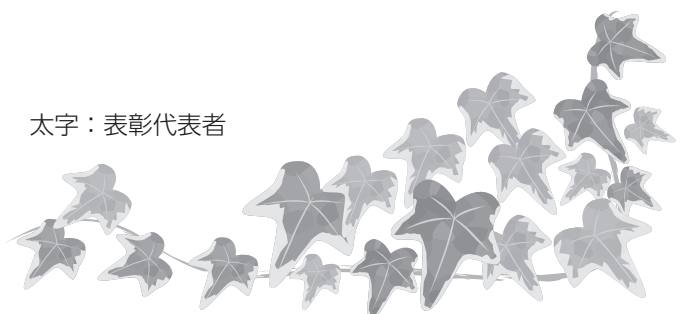
室伏 学(8年)
佐藤 友彦(5年)

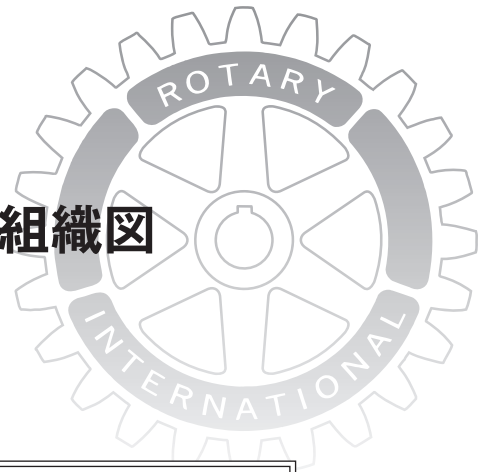
在籍
5年未満



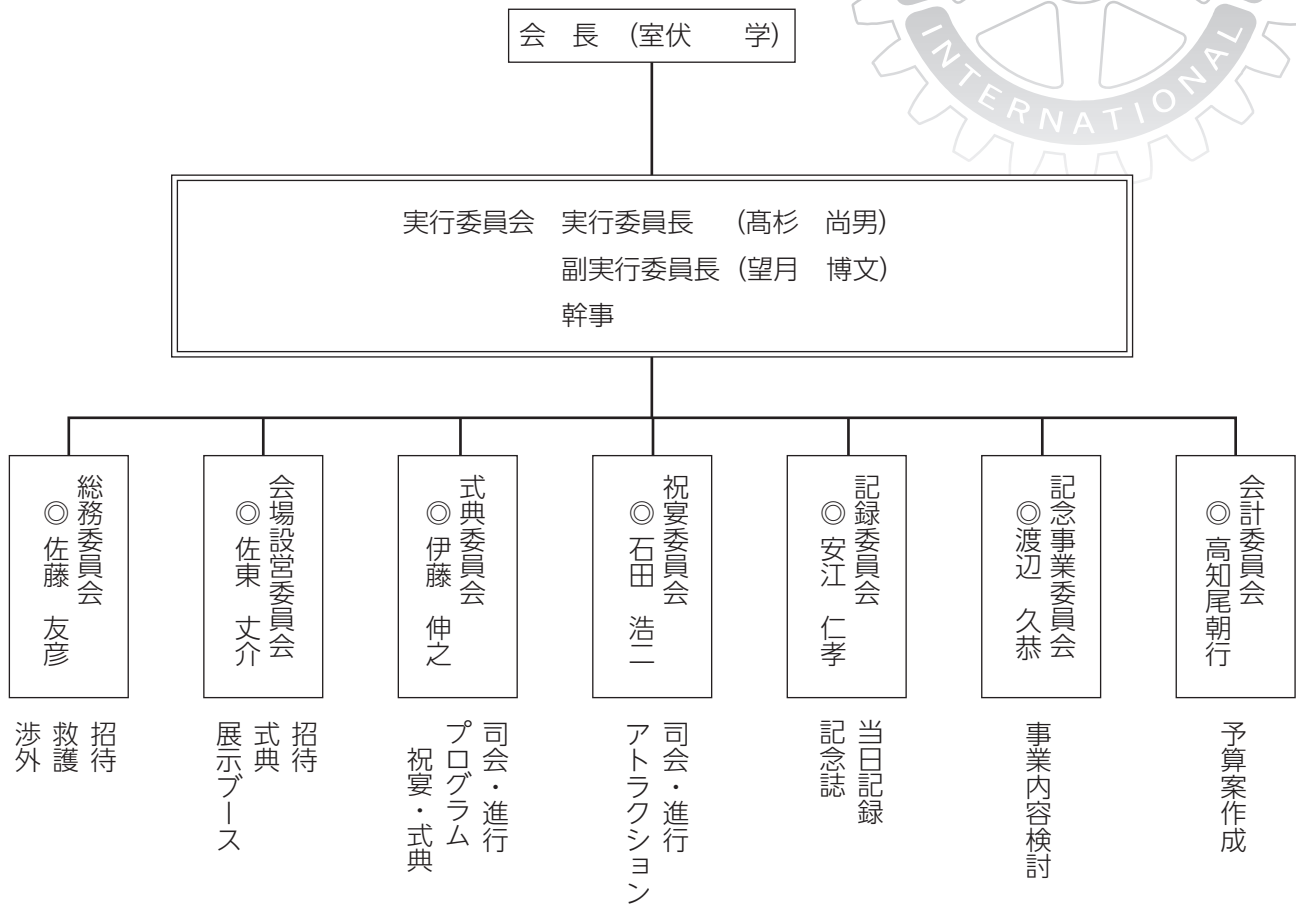
櫻井 武志(4年)
苅谷 和彦(3年) 安江 仁孝(2年)
青木 義美(1年) 丸塚 順子(1年)
石川 浩子(1年) 常盤 孝司(1年)
葉 維英(0年) 吉村 行正(0年)

太字：表彰代表者





60周年記念式典大会組織図



60周年実行委員会メンバー表

| | | | |
|--------|-------|------|-------------|
| 会 長 | 室伏 学 | 各委員長 | 伊藤 伸之 高知尾朝行 |
| 実行委員長 | 高杉 尚男 | | 佐藤 友彦 安江 仁孝 |
| 副実行委員長 | 望月 博文 | | 渡辺 久恭 佐東 丈介 |
| | | | 石田 浩二 |
| | | | 以上10名 |

| 部門別委員会 | ◎委員長 | 副委員長 | 委 員 | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 総 務 | 佐藤 友彦 | 青木 義美 | 杉山 茂久 | 西山 敦 | 石川 博 | |
| | | | 土屋 一弘 | 深澤 昌光 | 石川 浩子 | |
| | | | 伊藤 伸之 | 神谷 一博 | 常盤 孝司 | |
| | | | 小倉 高代 | | | |
| 会 計 | 高知尾朝行 | 常盤 孝司 | | | | |
| 記念事業 | 渡辺 久恭 | 平間 章弘 | | | | |
| 式 典 | 伊藤 伸之 | 神谷 一博 | | | | |
| 祝 宴 | 石田 浩二 | 苅谷 和彦 | 丸塚 順子 | | | |
| 会場設営 | 佐東 丈介 | 櫻井 武志 | 青木 義美 | | | |
| 記 録 | 安江 仁孝 | 小倉 高代 | | | | |

湯河原ロータリークラブ創立経緯

第一回準備会

日 時 昭和37年2月26日 午後3時

場 所 天野屋旅館新館

天野弘之氏提唱により湯河原ロータリークラブ

(仮称)結成につき準備会開催

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、

小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松

決議 1.小田原ロータリークラブをスポンサークラブとして湯河原ロータリークラブ(仮称)を設立すること。

2.本日会合の6氏をキーマンと決定。

第二回準備会

日 時 昭和37年3月2日 午後2時

場 所 天野屋旅館新館

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、

小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松

決議 1.当初25名位にて発足のこと。

2.来る3月15日各地区(真鶴・吉浜・温泉場・奥湯河原)予想メンバー持寄る事、

第三回準備会

日 時 昭和37年3月15日 午後3時

場 所 天野屋旅館新館

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、

小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松

スポンサークラブ小田原ロータリークラブより指導者として

飯沼相三郎 小田原ロータリークラブ理事

佐藤 謙吉 小田原ロータリークラブ理事

井上 仙蔵 小田原ロータリークラブ幹事

八亀 武雄 湯河原町長

橋本 徳治 真鶴町長

チャーターメンバー 浜田三郎、平井吉之助

矢ノ下美智雄、三氏欠席の外全員

湯河原ロータリークラブ創立総会次第(案)

1.開会の辞 スポンサークラブ幹事 井上 仙蔵

1.君が代斉唱

1.来賓紹介 特別代表 宮坂寛次郎

1.経過報告 同上

1.議事 議長 特別代表

1.役員選任 同上

1.役員発表 同上

1.会長挨拶

1.メンバー紹介 湯河原クラブ会長

1.ガバナー告示 中村米平ガバナー

1.来賓祝辞

1.閉会の辞 湯河原クラブ副会長

以 上

準備会は和気あいあいのうちにも極めて厳粛に行われ定款の決定並に役員選任は議長一任として定款は別添標準ロータリークラブ定款並に推奨クラブ細則に則り、役員は別項の通り決定した。

理 事 会 長 天野 弘之 幹 事 加藤 福松

理 事 副会長 小沢栄三郎 会 計 八亀 広蔵

理 事 小沢新太郎 会場監督 八亀 昌美

理 事 檜原 正愛 理 事 高橋 柳吉

理 事 伊藤 鶴松

職業奉仕委員長 小沢新太郎

社会奉仕委員長 檜原 正愛

国際奉仕委員長 高橋 柳吉

クラブ奉仕担当理事 小沢栄三郎



尚ロータリークラブ関係の来賓及び八亀湯河原、橋本真鶴両町長からも丁重な祝辞を頂戴した。式後盛大なビールパーティーでクラブの発展を祝し、仮クラブとして発足した。又、定款中に入会金1万円、年額会費2万円 例会日 毎週金曜日 午後12時30分より1時30分。

例会場 西相信用金庫本店会議室と定めた。

特別代表 宮坂寛次郎 事務員 堀氏 出席

決議1.チャーターメンバーとして次の通り24名を決定。

湯河原ロータリークラブチャーターメンバー

天野 弘之(日本旅館) 杉山 実(石油販売)

五十嵐寅治(ホテル) 柏木 英雄(幼稚園)

八亀 昌美(日本料理) 加藤 福松(請負業)

平井吉之助(石材販売) 脇山 長男(港湾建設)

橋本 平蔵(住宅経営) 松井 利男(信用金庫)

小沢栄三郎(不動産賃貸) 矢ノ下美智雄(短期金融)

八亀 広蔵(温泉経営) 奈良原正愛(繊維品販売)

吉光 閱爾(耳鼻咽喉科医) 直居 重雄(ゴルフコース)

平間 茂夫(歯科医) 佐藤 咲三(ヘルシガード)

中根 孝保(医学研究) 高橋 柳吉(観光事業)

伊藤 鶴松(旅館組合) 小沢新太郎(柑橘栽培)

熊本 賢三(精油製品販売) 浜田 三郎(病院)

2.小田原ロータリークラブへチャーターメンバー提出のこと。

第四準備会

日時 昭和37年4月4日 午後2時

場所 天野屋旅館新館

出席者 天野弘之、高橋柳吉、小沢栄三郎、小沢新太郎、檜原正愛、加藤福松
スポンサークラブ小田原ロータリークラブより指導のため、掘事務員が出席。

決議 1.創立総会を次の通り決定

日時 昭和37年4月20日 午後1時

場所 天野屋旅館新館ロビー

2.各チャーターメンバーの職業分類再確認

3.定款案決定

4.4月9日(月)小田原ロータリークラブの例会をキーマンは見学のため出席すること。

創立総会

日時 昭和37年4月20日 午後1時

場所 天野屋旅館新館ロビー

来賓

中村 米吉 地区ガバナー

柳瀬 省吾 パストガバナー

湯浅 恭三 ガバナー・ノミニー

清瀬 二郎 拡大委員

岩崎 裕倭 第二分区代理

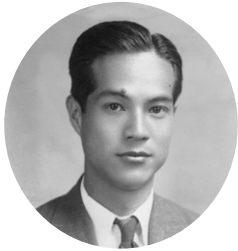
宮坂寛次郎 特別代表

武田 国三 小田原ロータリークラブ会長

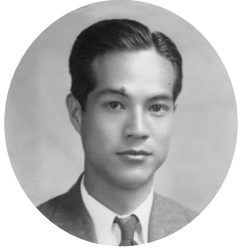
今井徳左衛門 小田原ロータリークラブ幹事



60年間の記憶



初代 1962～63 (62/4/20創立)
会長 天野 弘之
R.I.会長 ニッチシ C. ラハリー
ターゲット 1.内部火を燃やせ 2.自信を発見せよ 3.力を伸ばせ 4.目的を表示せよ
ガバナー 中村 米吉 (東京北)
分区代理 岩崎 裕俣 (藤沢)
幹事 加藤 福松



第2代 1963～64
会長 天野 弘之
R.I.会長 カール P. ミラー
ターゲット 1.個人対個人 2.クラブ対クラブ 3.地区対地区
ガバナー 湯浅 恭三 (東京)
分区代理 今井 徳左衛門 (小田原)
幹事 加藤 福松



第3代 1964～65
会長 小沢栄三郎
R.I.会長 チャールズ W. ペテンギル
ターゲット ロータリーに生きよう
ガバナー 笹部 誠 (川崎)
分区代理 岩掘 政臣 (平塚)
幹事 八亀 昌美



第4代 1965～66
会長 直居 重雄
R.I.会長 C. P. H. ティーンストラ
ターゲット 1.行動 2.強化 3.継続性
ガバナー 鱸 正太郎 (静岡)
分区代理 天野 弘之 (湯河原)
幹事 杉山 実



第5代 1966～67
会長 榎原 正愛
R.I.会長 リチャード L. エバンス
ターゲット ロータリーでよりよい生活を
ガバナー 白山源三郎 (横浜)
分区代理 佐藤 謙吉 (小田原)
幹事 五味 淳芳



第6代 1967～68
会長 八亀 広蔵
R.I.会長 ルーサー H. ホッジス
ターゲット ロータリアンとしてのあなたの資格を効果的に
ガバナー 大沢伊三郎 (甲府)
分区代理 鹿島 孝二 (平塚)
幹事 稲葉 隆



第7代 1968～69
 会長 高橋 柳吉
 R.I.会長 東ヶ崎 潔
 ターゲット 参加し敢行しよう
 ガバナー 箕浦 多一 (神奈川)
 分区代理 田辺 重明 (相模原)
 幹事 三輪 宣照



第8代 1969～70
 会長 吉光 関爾
 R.I.会長 ジェームス F. コンウェイ
 ターゲット 再検討し刷新しよう
 ガバナー 上野 泰 (横浜東)
 分区代理 保坂 透 (厚木)
 幹事 八亀 民夫



第9代 1970～71
 会長 加藤 福松
 R.I.会長 ウィリアム E. ウォーク Jr.
 ターゲット 隔たりを取り除こう・人と人の間を・諸国間の・人とその生活環境
 ガバナー 入江 直祐 (神奈川)
 分区代理 柘山 寿郎 (秦野)
 幹事 浅田 真章



第10代 1971～72
 会長 八亀 昌美
 R.I.会長 アンスト G. ブライトホルツ
 ターゲット 善意は先ずあなたから
 ガバナー 田中 忠雄 (静岡)
 分区代理 蓑島 清夫 (小田原)
 幹事 林 武蔵



第11代 1972～73
 会長 杉山 実
 R.I.会長 ロイ D. ヒックマン
 ターゲット もう一度見直そう
 ガバナー 石川 吉 (川崎)
 分区代理 井上 嘉人 (小田原北)
 幹事 岩井徳太郎



第12代 1973～74
 会長 浅田 真章
 R.I.会長 ウィリアム C. カーター
 ターゲット 今こそ行動のとき
 ガバナー 今井 友之助 (甲府)
 分区代理 井上 茂平 (平塚)
 幹事 石川 雅雄



第13代 1974～75
 会長 林 武蔵
 R.I.会長 ウィリアム R. ロビンズ
 ターゲット ローターリーの精神を奮い起こせ
 ガバナー 山田 宗田 (鎌倉)
 分区代理 古谷頭一郎 (箱根)
 幹事 西山 清



第14代 1975～76
 会 長 稲葉 隆
 R.I.会長 エルセスト・インバッセイ・デ・メロ
 ターゲット 人間に威信を
 ガバナー 上野 豊 (横浜)
 分区代理 小沢新太郎 (湯河原南)
 幹 事 西山 晃一



第15代 1976～77
 会 長 西山 清
 R.I.会長 ロバート A. マンチェスターⅡ
 ターゲット 「奉仕」ロータリーを私は信奉する
 ガバナー 石渡 三郎 (横須賀)
 分区代理 八幡 衡平 (小田原北)
 幹 事 春宮 寛治



第16代 1977～78
 会 長 岩井徳太郎
 R.I.会長 W. ジャック デービス
 ターゲット 全人類を結びつけるために奉仕せよ
 ガバナー 細谷 実 (藤沢北)
 分区代理 高橋 謙作 (小田原)
 幹 事 近藤 保



第17代 1978～79
 会 長 平間 茂夫
 R.I.会長 クレム レヌフ
 ターゲット 手をさし伸べよう
 ガバナー 蔵並 定男 (鎌倉)
 分区代理 岩井徳太郎 (湯河原)
 幹 事 高知尾朝行



第18代 1979～80
 会 長 吉田 充
 R.I.会長 ジェームス L. ポーマー Jr
 ターゲット 奉仕の灯で道を照らそう
 ガバナー 伊藤 茂 (相模原中)
 分区代理 吉田 健二 (小田原)
 幹 事 伊藤 邦彦



第19代 1980～81
 会 長 大久保 甫
 R.I.会長 ロルフ J. クラリヒ
 ターゲット 時間を捧げよう、奉仕のために
 ガバナー 加藤 進治 (横浜)
 分区代理 松島 計介 (箱根)
 幹 事 西山 晃一



第20代 1981～82
 会 長 及川 修助
 R.I.会長 スタンレー E. マックヤフリー
 ターゲット ロータリーを通じて、世界理解と平和を
 ガバナー 渡辺嘉造伊 (川崎南)
 分区代理 井上 善雅 (小田原北)
 幹 事 高橋 實



第21代 1982～83
 会長 黒須 正夫
 R.I.会長 向笠 広次
 ターゲット 人類はひとつ世界中に友情の橋をかけよう
 ガバナー 加藤宗兵衛 (伊勢原)
 分区代理 井上 仙蔵 (小田原)
 幹事 岩立 信也



第22代 1983～84
 会長 室伏 光雄
 R.I.会長 ウィリアム E. スケルトン
 ターゲット みんなにロータリーを、みんなに奉仕を
 ガバナー 加島 淳 (横浜磯子)
 分区代理 男澤 正治 (小田原中)
 幹事 浜野 一春



第23代 1984～85
 会長 西山 晃一
 R.I.会長 カルロス カンセコ
 ターゲット 見つけよう奉仕の新生面
 ガバナー 津田 進 (川崎北)
 分区代理 五味 淳芳 (湯河原南)
 幹事 空本 善吉



第24代 1985～86
 会長 近藤 保
 R.I.会長 エドワード F. カドマン
 ターゲット あなたが鍵です
 ガバナー 上野 良一 (鎌倉)
 分区代理 小澤 重治 (小田原)
 幹事 鈴木 至



第25代 1986～87
 会長 石川 雅雄
 R.I.会長 M. A. T. カパラス
 ターゲット ロータリーは希望をもたらす
 ガバナー 小林 亮 (相模原)
 分区代理 近藤 保 (湯河原)
 幹事 天野 邦英



第26代 1987～88
 会長 春宮 寛治
 R.I.会長 チャールズ C. ケラー
 ターゲット ロータリアン — 奉仕に結束 — 平和に献身
 ガバナー 岡崎 全宏 (横浜南)
 分区代理 生沼 富治 (小田原北)
 幹事 府川 清



第27代 1988～89
 会長 空本 善吉
 R.I.会長 ロイス アビー
 ターゲット ロータリーに活力を — あなたの活力を
 ガバナー 谷口 栄 (横浜東)
 分区代理 廣澤 善一 (小田原)
 幹事 小松 雄成



第28代 1989～90
 会 長 伊藤 邦彦
 R.I.会長 ヒュー M. アーチャー
 ターゲット ロータリーを楽しもう
 ガバナー 濱田 勝弥 (伊勢原)
 分区代理 梅津 忠雄 (小田原中)
 幹 事 浅田 真隆



第29代 1990～91
 会 長 府川 清
 R.I.会長 パウロ V. C. コスタ
 ターゲット ロータリーを高めよ 思いを尽くし、熱意を尽くし
 ガバナー 古館 誠 (鎌倉大船)
 分区代理 飯山 耕三 (小田原城北)
 幹 事 伊藤 伸之



第30代 1991～92
 会 長 高知尾朝行
 R.I.会長 ラジェンドラ K. サブー
 ターゲット 自分を越えた目を
 ガバナー 山道 昭彦 (藤沢)
 分区代理 大川 進 (小田原北)
 幹 事 八亀 義臣



第31代 1992～93
 会 長 小松 雄成
 R.I.会長 クリフォード L. ダクターマン
 ターゲット 誠の幸福は人助けから
 ガバナー 生沼 富治 (小田原北)
 分区代理 西田 隆 (箱根)
 幹 事 室伏 安雄



第32代 1993～94
 会 長 伊藤 伸之
 R.I.会長 ロバート R. バース
 ターゲット 行動に信念を・・・信念は行動に・・・
 ガバナー 山本 淳生 (逗子)
 分区代理 肥川治一郎 (湯河原南)
 幹 事 杉山 茂久



第33代 1994～95
 会 長 鈴木 至
 R.I.会長 ビル ハントレー
 ターゲット 友達になろう
 ガバナー 神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
 分区代理 宝子山知行 (小田原城北)
 幹 事 土肥野 修



第34代 1995～96
 会 長 八亀 義臣
 R.I.会長 ハーバード グラハム ブラウン
 ターゲット 真心の行動・慈愛の奉仕・平和に挺身
 ガバナー 真崎 勇 (座間)
 分区代理 角田 修次 (小田原)
 幹 事 二見 豊廣・平井 弘幸



第35代 1996～97
 会長 室伏 安雄
 R.I.会長 ルイス ビセンテ ジアイ
 ターゲット 築け未来を、行動力と先見の眼で
 ガバナー 河本 親秀 (大磯)
 分区代理 伊藤 伸之 (湯河原)
 幹事 林 善丈



第36代 1997～98
 会長 浅田 真隆
 R.I.会長 グレン W. キンロス
 ターゲット ロータリーの心を
 ガバナー 小山 計玄 (伊勢原)
 分区代理 井島 誠夫 (小田原北)
 幹事 飛田 政司



第37代 1998～99
 会長 林 善丈
 R.I.会長 ジェームス L. レイシー
 ターゲット ロータリーの夢を追い続けよう
 ガバナー 後藤 忠雄 (横須賀南)
 分区代理 安江 明孝 (湯河原南)
 幹事 常盤 茂芳



第38代 1999～2000
 会長 杉山 茂久
 R.I.会長 カルロ ラビッツァ
 ターゲット ロータリー2000：活動は — 堅実、信望、持続
 ガバナー 中山達二郎 (綾瀬)
 分区代理 北條 勲 (小田原)
 幹事 佐東 丈介



第39代 2000～01
 会長 飛田 政司
 R.I.会長 フランク J. デブリン
 ターゲット 意識を喚起し — 進んで行動を
 ガバナー 小沢 一彦 (横須賀)
 分区代理 小松 雄成 (湯河原)
 幹事 平間 章弘



第40代 2001～02
 会長 日比谷和志
 R.I.会長 リチャード D. キング
 ターゲット 人類が私たちの仕事
 ガバナー 竹内 万也 (秦野)
 分区代理 山地 裕昭 (足柄)
 幹事 西山 敦



第41代 2002～03
 会長 佐東 丈介
 R.I.会長 ビチャイ・ラタクル
 ターゲット 慈愛の種を播きましょう
 ガバナー 鹿島 直麿 (相模原中)
 ガバナー補佐 遠藤 丈太 (小田原)
 幹事 菅原 保



第42代 2003～04
 会 長 平間 章弘
 R.I.会長 ジョナサン B.マジアベ
 ターゲット 手を貸そう
 ガバナー 中西 功 (鎌倉西)
 ガバナー補佐 山地 裕昭 (足柄)
 幹 事 高杉 尚男



第43代 2004～05
 会 長 西山 敦
 R.I.会長 グレン E. エステス シニア
 ターゲット ロータリーを祝おう
 ガバナー 松宮 剛 (茅ヶ崎湘南)
 ガバナー補佐 西田 隆 (箱根)
 幹 事 佐藤 泰文



第44代 2005～06
 会 長 菅 原 保
 R.I.会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
 ターゲット 超我の奉仕
 ガバナー 仲田 昌弘 (鎌倉中央)
 ガバナー補佐 河野 秀雄 (小田原城北)
 幹 事 田村 治義



第45代 2006～07
 会 長 高杉 尚男
 R.I.会長 ウィリアム B.ボイド
 ターゲット 率先しよう
 ガバナー 西田 隆 (座間中央)
 ガバナー補佐 廣崎 充紀 (平塚北)
 幹 事 高橋 延幸



第46代 2007～08
 会 長 佐藤 泰文
 R.I.会長 ウィルフリッド J. (Wilf) ウィルキンソン
 ターゲット ロータリーは分かちあいの心
 ガバナー 小佐野 圭三 (横須賀)
 ガバナー補佐 遠藤 丈太 (小田原)
 幹 事 山本 明峰



第47代 2008～09
 会 長 高橋 延幸
 R.I.会長 李東建
 ターゲット 夢をかたちに
 ガバナー 山地 裕昭 (足柄)
 ガバナー補佐 金子 義明 (小田原中)
 幹 事 渡辺 久恭



第48代 2009～10
 会 長 石川 雅雄
 R.I.会長 ジョン・ケニー
 ターゲット ロータリーの未来はあなたの手の中に
 ガバナー 奥津 光弘 (秦野中)
 ガバナー補佐 小山 勉 (足柄)
 幹 事 神谷 一博



第49代 2010～11
 会長 小松 雄成
 R.I.会長 レイ・クリングスミス
 ターゲット 地域を育み、大陸をつなぐ
 ガバナー 後藤 定毅 (大和中)
 ガバナー補佐 井上 寛 (小田原城北)
 幹事 浅田 真隆



第50代 2011～12
 会長 伊藤 伸之
 R.I.会長 カルヤン・バネルジー
 ターゲット こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
 ガバナー 森 洋 (横須賀北)
 ガバナー補佐 橋本 槇雄 (小田原)
 幹事 望月 博文



第51代 2012～13
 会長 山本 明峰
 R.I.会長 田中 作次
 ターゲット 奉仕を通じて平和を
 ガバナー 菅原 光志
 ガバナー補佐 鈴木 悌介
 幹事 石倉 幸久



第52代 2013～14
 会長 渡邊 久恭
 R.I.会長 ロン D. バートン
 ターゲット ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を
 ガバナー 相澤 光春
 ガバナー補佐 井島 誠行
 幹事 石田 浩二



第53代 2014～15
 会長 神谷 一博
 R.I.会長 ゲイリー C. K. ホアン
 ターゲット ロータリーに輝きを
 ガバナー 渡辺 治夫
 ガバナー補佐 澤田 君雄
 幹事 深澤 昌光



第54代 2015～16
 会長 佐藤 泰文
 R.I.会長 K. R. “ラビ”ラビンドラン
 ターゲット 「世界へのプレゼントになろう」
 ガバナー 田中 賢三
 ガバナー補佐 石崎 孝
 幹事 山本 明峰



第55代 2016～17
 会長 望月 博文
 R.I.会長 ジョン F. ジャーム
 ターゲット 人類に奉仕するロータリー
 ガバナー 佐野 英之
 ガバナー補佐 高田 喜好
 幹事 室伏 学



第56代 2017～18
 会 長 石倉 幸久
 R.I.会長 イアン H.S. ライズリー
 ターゲット ロータリー：変化をもたらす
 ガバナー 大谷新一郎
 ガバナー補佐 神谷 一博
 幹 事 渡辺 久恭



第57代 2018～19
 会 長 石田 浩二
 R.I.会長 バリー・ラシン
 ターゲット インスピレーションになろう
 ガバナー 脇 洋一郎
 ガバナー補佐 中谷 元士
 幹 事 小倉 高代



第58代 2019～20
 会 長 平間 章弘
 R.I.会長 マーク・ダニエル・マローニー
 ターゲット ロータリーは世界をつなぐ
 ガバナー 杉岡 芳樹
 ガバナー補佐 瀬戸 啓司
 幹 事 室伏 学



第59代 2020～21
 会 長 山本 明峰
 R.I.会長 ホルガー・クナーク
 ターゲット ロータリーは機会の扉を開く
 ガバナー 久保田英男
 ガバナー補佐 露木 清勝
 幹 事 佐藤 友彦



第60代 2021～22
 会 長 室伏 学
 R.I.会長 シェカール・メータ
 ターゲット 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
 ガバナー 田島 透
 ガバナー補佐 木村 隆也
 幹 事 望月 博文

歴代役員

| 代数 | 年数 | 会長 | 副会長 | 幹事 | 代数 | 年数 | 会長 | 副会長 | 幹事 |
|-----|-----------|-------|-------|-------|-----|-----------|-------|-------|-------|
| 初代 | 1962~63 | 天野 弘之 | 小沢栄三郎 | 加藤 福松 | 39代 | 2000~2001 | 飛田 政司 | 吉光 閱爾 | 平間 章弘 |
| 2代 | 1963~64 | 天野 弘之 | 小沢栄三郎 | 加藤 福松 | 40代 | 2001~2002 | 日比谷和志 | 稲葉 隆 | 西山 敦 |
| 3代 | 1964~65 | 小沢栄三郎 | 直居 重雄 | 八亀 昌美 | 41代 | 2002~2003 | 佐東 丈介 | 空本 善吉 | 菅原 保 |
| 4代 | 1965~66 | 直居 重雄 | 榑原 正愛 | 杉山 実 | 42代 | 2003~2004 | 平間 章弘 | 八亀 義臣 | 高杉 尚男 |
| 5代 | 1966~67 | 榑原 正愛 | 八亀 広蔵 | 五味 淳芳 | 43代 | 2004~2005 | 西山 敦 | 府川 清 | 佐藤 泰文 |
| 6代 | 1967~68 | 八亀 広蔵 | 相沢 安信 | 稲葉 隆 | 44代 | 2005~2006 | 菅原 保 | 多田 宏 | 田村 治義 |
| 7代 | 1968~69 | 高橋 柳吉 | 加藤 福松 | 三輪 宣照 | 45代 | 2006~2007 | 高杉 尚男 | 飛田 政司 | 高橋 延幸 |
| 8代 | 1969~70 | 吉光 閱爾 | 平間 茂夫 | 八亀 民夫 | 46代 | 2007~2008 | 佐藤 泰文 | 小松 雄成 | 山本 明峰 |
| 9代 | 1970~71 | 加藤 福松 | 大久保 甫 | 浅田 真章 | 47代 | 2008~2009 | 高橋 延幸 | 佐東 丈介 | 渡辺 久恭 |
| 10代 | 1971~72 | 八亀 昌美 | 稲葉 隆 | 林 武蔵 | 48代 | 2009~2010 | 石川 雅雄 | 山本 明峰 | 神谷 一博 |
| 11代 | 1972~73 | 杉山 実 | 五十嵐寅治 | 岩井徳太郎 | 49代 | 2010~2011 | 小松 雄成 | 西山 敦 | 浅田 真隆 |
| 12代 | 1973~74 | 浅田 真章 | 丹羽 之 | 石川 雅雄 | 50代 | 2011~2012 | 伊藤 伸之 | 常盤 章夫 | 望月 博文 |
| 13代 | 1974~75 | 林 武蔵 | 菅原 宏 | 西山 清 | 51代 | 2012~2013 | 山本 明峰 | 佐藤 泰文 | 石倉 幸久 |
| 14代 | 1975~76 | 稲葉 隆 | 及川 修助 | 西山 晃一 | 52代 | 2013~2014 | 渡辺 久恭 | 高杉 尚男 | 石田 浩二 |
| 15代 | 1976~77 | 西山 清 | 岩井徳太郎 | 春宮 寛治 | 53代 | 2014~2015 | 神谷 一博 | 高知尾朝行 | 深澤 昌光 |
| 16代 | 1977~78 | 岩井徳太郎 | 平間 茂夫 | 近藤 保 | 54代 | 2015~2016 | 佐藤 泰文 | 伊藤 伸之 | 山本 明峰 |
| 17代 | 1978~79 | 平間 茂夫 | 吉田 充 | 高知尾朝行 | 55代 | 2016~2017 | 望月 博文 | 土屋 一弘 | 室伏 学 |
| 18代 | 1979~80 | 吉田 充 | 大久保 甫 | 伊藤 邦彦 | 56代 | 2017~2018 | 石倉 幸久 | 高杉 尚男 | 渡辺 久恭 |
| 19代 | 1980~81 | 大久保 甫 | 及川 修助 | 西山 晃一 | 57代 | 2018~2019 | 石田 浩二 | 杉山 茂久 | 小倉 高代 |
| 20代 | 1981~82 | 及川 修助 | 黒須 正夫 | 高橋 實 | 58代 | 2019~2020 | 平間 章弘 | 佐東 丈介 | 室伏 学 |
| 21代 | 1982~83 | 黒須 正夫 | 室伏 光雄 | 岩立 信也 | 59代 | 2020~2021 | 山本 明峰 | 石田 浩二 | 佐藤 友彦 |
| 22代 | 1983~84 | 室伏 光雄 | 西山 晃一 | 浜野 一春 | 60代 | 2021~2022 | 室伏 学 | 渡辺 久恭 | 望月 博文 |
| 23代 | 1984~85 | 西山 晃一 | 近藤 保 | 空本 善吉 | | | | | |
| 24代 | 1985~86 | 近藤 保 | 石川 雅雄 | 鈴木 至 | | | | | |
| 25代 | 1986~87 | 石川 雅雄 | 春宮 寛治 | 天野 邦英 | | | | | |
| 26代 | 1987~88 | 春宮 寛治 | 空本 善吉 | 府川 清 | | | | | |
| 27代 | 1988~89 | 空本 善吉 | 伊藤 邦彦 | 小松 雄成 | | | | | |
| 28代 | 1989~90 | 伊藤 邦彦 | 岩立 信也 | 浅田 真隆 | | | | | |
| 29代 | 1990~91 | 府川 清 | 熊野浩三郎 | 伊藤 伸之 | | | | | |
| 30代 | 1991~92 | 高知尾朝行 | 木村 竹次 | 八亀 義臣 | | | | | |
| 31代 | 1992~93 | 小松 雄成 | 山下 貞夫 | 室伏 安雄 | | | | | |
| 32代 | 1993~94 | 伊藤 伸之 | 鈴木 至 | 杉山 茂久 | | | | | |
| 33代 | 1994~95 | 鈴木 至 | 八亀 義臣 | 土肥野 修 | | | | | |
| 34代 | 1995~96 | 八亀 義臣 | 室伏 安雄 | 二見 豊廣 | | | | | |
| | | | | 平井 弘幸 | | | | | |
| 35代 | 1996~97 | 室伏 安雄 | 杉山 茂久 | 林 善文 | | | | | |
| 36代 | 1997~98 | 浅田 真隆 | 向笠 進 | 飛田 政司 | | | | | |
| 37代 | 1998~99 | 林 善文 | 湯川 義晴 | 常盤 茂芳 | | | | | |
| 38代 | 1999~2000 | 杉山 茂久 | 日比谷和志 | 佐東 丈介 | | | | | |



2022.6.30現在

| 氏 名 | | 職業分類 | 勤 務 先 及 び 役 名 | 住 所 |
|-----|-------|----------|---|---|
| 1 | 高知尾朝行 | 温泉旅館 | (株)京栄商事青巒荘 社長 湯河原町宮上 679 TEL63-3111 FAX63-3116 | 宮上 673 TEL62-9157 090-7214-0058 |
| 2 | 伊藤伸之 | 日本旅館 | 伊藤屋旅館 社長 湯河原町宮上 488 TEL62-2004 FAX62-1900 | 同左 090-3061-8453 |
| 3 | 杉山茂久 | 石油販売 | 湯河原燃料企業組合 理事 湯河原町宮上 348 TEL63-4131 FAX63-4133 | 宮上 347 TEL63-7838 090-4010-1826 |
| 4 | 平間章弘 | 歯科医 | 平間歯科カジヤ医院 院長 湯河原町中央 3-2-1 TEL63-1181 FAX62-0258 | 同左 090-4592-6392 |
| 5 | 西山 敦 | 神 道 | 五所神社 宮司 湯河原町宮下 359-1 TEL62-2955 FAX62-5869 | 同左 090-8685-1313 |
| 6 | 高杉尚男 | 不動産業 | (株)エス・シー・リビング 代表取締役社長 湯河原町土肥 5-3-7 TEL62-1616 FAX64-1902 | 土肥 5-16-1 TEL62-5055 090-7715-3363 |
| 7 | 渡辺久恭 | 建 材 業 | アサヒトヨー住器(株) 代表取締役社長 湯河原町土肥 4-17-13 TEL63-1583 FAX63-5430 | 中央 4-14-6 TEL62-8623 090-3516-5942 |
| 8 | 望月博文 | 塗 装 業 | (有)望月塗装 代表取締役 湯河原町中央 1-10-7 TEL63-4763 FAX63-5311 | 同左 090-3225-3731 |
| 9 | 石川 博 | ボーリング場 | 大滝商事(株) 代表取締役 湯河原町宮上 357-1 TEL63-0005 FAX63-0004 | 宮上 371-7 TEL63-5088 090-4363-3535 |
| 10 | 土屋一弘 | プロパンガス | (有)土屋商店 取締役会長 真鶴町真鶴 411 TEL68-1211 FAX68-1700 | 同左 090-3225-8385 |
| 11 | 深澤昌光 | 日本旅館 | (有)湯河原リゾートご縁の杜 取締役 湯河原町土肥 5-4-6 TEL62-2950 TEL62-2950 | 同左 090-8874-5297 |
| 12 | 石田浩二 | 観光事業 | (株)フォレスト 代表取締役社長 湯河原町城堀 207 TEL63-0151 FAX63-0149 | 土肥 1-7-9-708 TEL63-1417 090-3337-8258 |
| 13 | 室伏 学 | 温泉旅館 | (株)恵 (おんやど恵) 代表取締役 湯河原町宮上 361 TEL63-3001 FAX63-3324 | 宮上 365-35 090-8875-0880 |
| 14 | 佐藤友彦 | ビルメンテナンス | (株)ヒカルクリーンサービス 代表取締役 湯河原町土肥 3-5-4 TEL62-8782 FAX62-8783 | 土肥 3-5-39 090-4073-2937 |
| 15 | 櫻井武志 | 食品製造業 | 手づくりジャム工房やまげん 代表 湯河原町門川 293 TEL62-4677 FAX62-4677 | 土肥 2-21-25 090-2727-6800 |

| 氏 名 | | 職業分類 | 勤 務 先 及 び 役 名 | 住 所 |
|-----|-------|-------------|---|-----------------------------|
| 16 | 荻谷和彦 | 日本旅館 | (有)魚記商店(温泉やどうおき) 代表取締役 湯河原町土肥 4-11-11 TEL63-5285 FAX62-0877 | 同左 090-7726-1667 |
| 17 | 安江仁孝 | 仏教 | (宗)神明院 住職 湯河原町吉浜 655-1 TEL63-0411 FAX63-7700 | 同左 TEL62-3411 |
| 18 | 青木義美 | 設備業 | (株)アミテック 代表取締役社長 熱海市泉 268 TEL0557- 80-1311 FAX0557- 80-1313 | 同左 090-3467-1257 |
| 19 | 丸塚順子 | 酒類販売 | (株)マスコー 代表取締役社長 湯河原町土肥 4-2-19 TEL63-1733 FAX62-5977 | 同左 080-5481-0896 |
| 20 | 石川浩子 | フラワーアレンジメント | ファンシーグループ 代表 湯河原町土肥 5-17-2 TEL62-0019 FAX64-0660 | 土肥 5-14-1 080-3393-8306 |
| 21 | 常盤孝司 | 薬局経営 | (有)トキワ薬局 代表取締役 湯河原町中央 1-25-13 TEL62-3672 FAX20-3743 | 鍛冶屋 594-39 080-9454-8103 |
| 22 | 葉 維 英 | 社会教育 | (株)アジア太平洋協力会 代表取 締役 湯河原町宮下 380-12 TEL62-2886 FAX | 同左 080-3700-7658 |
| 23 | 吉村行正 | 保 險 業 | メットライフ生命保険(株)小田原エージェンシー -オフィスニアチーフ・コンサルタント 小田原市栄町 1-14-52 TEL23-6251 FAX23-6259 | 宮上 450-1 090-4713-1144 |

名誉会員

平松 礼二君 令和3年5月21日 入会

物故会員

故 浅田 真隆君 昭和58年1月7日 入会 平成31年4月25日 ご逝去

故 佐藤 泰文君 平成5年1月8日 入会 令和元年5月14日 ご逝去

故 石倉 幸久君 平成22年1月8日 入会 令和2年8月30日 ご逝去



クラブの概要

1. 名 称 湯河原ロータリークラブ
2. 地 域 限 界 湯河原町 人口 22,915人 (令和4年6月1日現在)
真鶴町 人口 6,949人 (令和4年6月1日現在)
熱海市泉 人口 2,345人 (令和4年5月31日現在)
3. 隣 接 ク ラ ブ 小田原R.C. 小田原北R.C. 小田原城北R.C.
小田原中R.C. 足柄R.C. 箱根R.C.
熱海南R.C.
4. 創 立 昭和37年4月20日 (1962)
承 認 昭和37年5月 7日 (1962)
伝 達 式 昭和38年3月20日 (1963)
特 別 代 表 宮坂 寛次郎
スポンサークラブ 小田原R.C.
5. 事 務 所 湯河原町宮上566 (一社) 湯河原温泉観光協会内
電話 0465 (64) 1234 FAX 0465 (63) 1716
例 会 場 ニューウェルシティ湯河原 〒413-0001 熱海市泉107
電話 0465 (63) 3721 FAX 0465 (63) 6401
例 会 日 金曜日 12 : 30p.m.~13 : 30p.m.
理 事 会 毎月第1例会日 11 : 30a.m.~12 : 20p.m.
6. 創 立 当 初 会 員 数 正会員 24名
伝達式当時会員数 正会員 23名 アディショナル正会員 1名
昨 年 度 会 員 数 24名
今 年 度 入 会 者 2名
今 年 度 退 会 者 3名
現 在 会 員 数 23名
7. 友 好 ク ラ ブ 立山ロータリークラブ (富山県)
2004年8月3日締結

8. 会員の年齢構成

構成 2022.6.30現在

| | |
|--------|----|
| 30～39歳 | 0名 |
| 40～49歳 | 4名 |
| 50～59歳 | 5名 |
| 60～69歳 | 6名 |
| 70歳以上 | 8名 |

計 23名

最 年 長 86歳

最 年 少 40歳

9. 平均年齢 63.35歳

10. 会費 年¥228,000とし、年4回分割払込(7、10、1、4月)とする。

11. 入会金 ¥30,000

会員の出席率

| | | | | | |
|-------------|--------|-----|-------------|--------|----|
| 1964～1965年度 | 98.47% | 10位 | 1994～1995年度 | 100 % | 1位 |
| 1966～1967年度 | 99.41% | 8位 | 1995～1996年度 | 100 % | 1位 |
| 1968～1969年度 | 99.82% | 3位 | 1996～1997年度 | 99.57% | |
| 1970～1971年度 | 99.88% | 3位 | 1997～1998年度 | 99.57% | |
| 1971～1972年度 | 99.71% | 3位 | 1998～1999年度 | 99.34% | 3位 |
| 1972～1973年度 | 99.30% | 6位 | 1999～2000年度 | 97.64% | 4位 |
| 1973～1974年度 | 99.87% | 3位 | 2000～2001年度 | 97.23% | |
| 1974～1975年度 | 99.56% | 10位 | 2001～2002年度 | 95.25% | |
| 1975～1976年度 | 99.86% | 8位 | 2002～2003年度 | 93.63% | |
| 1976～1977年度 | 99.65% | 1位 | 2003～2004年度 | 88.59% | |
| 1977～1978年度 | 100 % | 1位 | 2004～2005年度 | 91.53% | |
| 1978～1979年度 | 100 % | 1位 | 2005～2006年度 | 93.63% | |
| 1979～1980年度 | 100 % | 1位 | 2006～2007年度 | 90.64% | |
| 1980～1981年度 | 100 % | 1位 | 2007～2008年度 | 94.91% | |
| 1981～1982年度 | 100 % | 1位 | 2008～2009年度 | 96.45% | 3位 |
| 1982～1983年度 | 100 % | 1位 | 2009～2010年度 | 90.15% | |
| 1983～1984年度 | 100 % | 1位 | 2010～2011年度 | 93.69% | |
| 1984～1985年度 | 100 % | 1位 | 2011～2012年度 | 94.56% | 2位 |
| 1985～1986年度 | 100 % | 1位 | 2012～2013年度 | 94.67% | 5位 |
| 1986～1987年度 | 100 % | 1位 | 2013～2014年度 | 92.48% | 5位 |
| 1987～1988年度 | 100 % | 1位 | 2014～2015年度 | 87.89% | |
| 1988～1989年度 | 100 % | 1位 | 2015～2016年度 | 90.90% | |
| 1989～1990年度 | 99.77% | | 2016～2017年度 | 93.40% | |
| 1990～1991年度 | 100 % | 1位 | 2017～2018年度 | 93.58% | 4位 |
| 1991～1992年度 | 100 % | 1位 | 2018～2019年度 | 87.67% | |
| 1990～1991年度 | 100 % | 1位 | 2019～2020年度 | | |
| 1991～1992年度 | 100 % | 1位 | 2020～2021年度 | | |
| 1992～1993年度 | 100 % | 1位 | 2021～2022年度 | | |
| 1993～1994年度 | 100 % | 1位 | | | |



60周年記念誌の制作に携わるにあたり、歴代の記念誌を振り返る機会に恵まれました。10周年、20周年、25周年・・・その時代その時代の、偉大なる諸先輩方の情熱と信念を垣間見ることができ、大変勉強になりました。合わせて、湯河原RCが60年という長い年月、地域の多くの皆様、会員の皆様によって支えられ、かけがえのない親睦と奉仕の輪を深めてきたことを体感し、改めて身の引き締まる思いがいたしました。

高杉尚男60周年実行委員長は、60周年のサブテーマとして「温故知新」を掲げられました。その思いに呼応すべく、記念誌ではこれまでのコンセプトを継承し、かつ未来の会員の皆様にもメッセージが伝わるような構成を心がけました。時代の荒波を悠々と乗り越え、今まさに70周年、80周年、100周年を迎えている湯河原RC会員の皆様に、当期の雰囲気少しでも伝われば幸いです。

安江 仁孝

◇記念誌編集委員◇

安 江 仁 孝

湯河原ロータリークラブ 60周年記念誌

2022年7月発行

編集・発行／湯河原ロータリークラブ

〒259-0314 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上566 TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

<https://www.yugawara-rc.com/>

印刷／有限会社 タケダ印刷

〒259-0301 神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-3-1 TEL 0465-63-2489 FAX 0465-63-0392
